

事故連絡書

07.2.23
第 7237 号
19.2.20
平成 年 月 日

金融庁長官殿

所在地 東京都千代田区 [redacted] 6番4号
会社名 大和証券 [redacted]
代表者名 代表取締役社長 [redacted] 茂晴

今般、当社の従業員に証券事故が発生しましたので、とりあえず証券会社に関する内閣府令第46条8号の規定により下記の通り報告します。
なお、詳細は目下調査中であります。

記

- 外務員 ID 番号 [redacted]
- フリカナ [redacted]
- 1. 氏名 [redacted] (男・女)
- 2. 生年月日 [redacted]
- 3. 事故発生営業所名 釧路支店
- 4. 役職名 [redacted]
- 5. 行為の期間 調査中
- 6. 事故発覚年月日 平成19年 2月13日
- 7. 発見の端緒 平成19年 2月13日 顧客からの問合せ
- 8. 事故金額(概算) 調査中
- 9. 事故の概要

[redacted]

たところ、[redacted]を確認し
を含め、複数の顧客に対し『キャンペーン』と偽り、架空の取引を
持ちかけ、現金を受け取っていたことを認めた。詳細については現在調査中です。
(刑法253条 業務上横領)

担当者 所属・役職 コンプライアンス部 [redacted]
氏名 [redacted]
電話番号 [redacted]

身上聴取内容

1

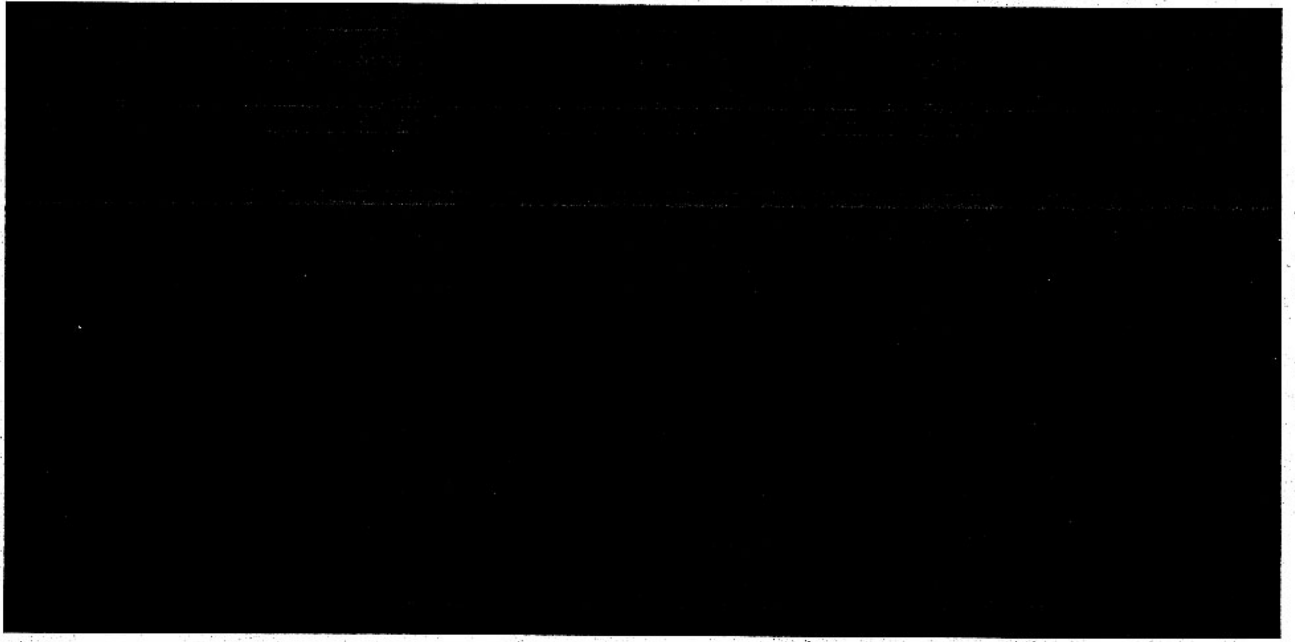
釧路支店
氏名

(41歳)

2

3

「キャンペーンの構図」



顧客面談状況

が自供の関係口座数 23口座

入電により判明した口座数 11口座

面談件数 2/13~16 13組

「キャンペーン」と称する取引の開始日

平成16年～
(現在の面談顧客の中で)

* 取引の方法



* 名義借り



* 裏付けの書類

偽造されたマーク画面
「残高問合せ」、「精算表」、「試算明細表」、「取引経過表」

顧客の預金通帳(名振込)、自宅作成の顧客残高表(ワープロ)、金銭領収書
金銭受領メモ、裏書された名刺

* 被害総額(顧客の認識額)

13口座 約 46億円

* お客様相談センターへの苦情

別紙

釧路支店の

よりの入電内容

